

令和5年度 特別国体関東ブロック大会 水球競技【戦評】

会場：埼玉県大宮公園水泳場

【2023/8/3】

この試合のプレー集計

1回戦

東京都 19

12	—	1
7	—	0
0	—	0
0	—	0

1 山梨県

PSO

審判： 荻野 浩明
飯田 祥世

東京都	26	SH数	8	山梨県
	14	速攻数	1	
	17	ST・SB	1	
	16	SH・P誘発アシスト	1	
	80%	GK阻止率	14%	
1	EX反則数	0		

ST・SB:ボール奪取・SH阻止

【試合の流れ】

1P

ゲーム序盤、東京のシュートが枠内に行かず、山梨ボールになる場面が続いたが、なかなか前線にまで届かない。ようやく東京も慣れてきたことで、ボールスチールからの速攻を次々に決める展開となった。7連続得点した後、山梨は初めて右サイド奥にボールを運ぶことができ、センター位置で競り勝った⑩早川が⑥中田のアシストパスからのワンタッチシュートを決めて1点を返した。その後、東京の猛攻は続き、東京12-1山梨で第1ピリオド終了。

2P

点差がついたせいで、東京の猛攻はややペースダウン。それだけ山梨側も攻撃チャンス、時間を得た形になったが、なかなか最終ラインにまで運べない。東京は1Pほど高い位置でのボールスチールはせず、山梨側にセット攻撃の機会を与えるディフェンスを敷き、体力温存する試合運び。このピリオドは東京7-0山梨。第2ピリオド終了時で東京19-1山梨となり、得点差が15点となったためゴールドゲームで東京が2回戦(Aブロック1位決定)に進出。敗れた山梨はAブロック3位決定戦に回るようになった。